

大江戸線延伸確定
工事着工を加速



練馬区議会議員 第六十七代 議長

かしわざき 強



平成22年	総合計画等特別委員会 委員長
平成24年	区議会自由民主党 幹事長 議会運営委員会 委員長
平成25年	練馬区監査委員 就任
平成26年	予算特別委員会 委員長
平成27年	第67代 議長
平成29年	医療・高齢者等特別委員会 委員長
平成30年	自由民主党 練馬総支部 事務局長
令和元年	区議会自由民主党 幹事長 議会運営委員会 委員長
令和2年	企画総務委員会 委員長

PROFILE

株式会社かしわざき創業 (21歳)
 岩手県人会 名誉会長
 練馬区大泉町4丁目町会 会長
 北大泉商栄会 相談役
 練馬区食肉組合 顧問・青少年育成委員会 顧問



質問 大江戸線延伸には導入空間となる補助第230号線の整備は重要な課題と認識しております。その以西の事業中の2区間は用地取得が外環まで9割、大泉学園通りまでは6割と伺っております。用地の取得が進み、空いた土地や道路工事が多く見受けられるようになってきました。そこで地域では1日も早い部分的に道路の開放を願っております。そこで補助第230号線「別荘橋通り～土支田通り間」この間は毎朝夕、300メートルも渋滞し、早い解決を要望する。また大江戸線延伸の進捗状況をアピールするためにも、出来ることから1日も早い道路解放を願う。

答弁 大江戸線導入空間となる補助230号線の整備は必須であり、現在、東京都が事業を進めております。笹目通りから土支田通りまでの区間は、既に交通開放され、その西側の区間で現在事業を実施しております。全区間の整備完了には、まだ時間を要することから、議員の要望もあり、これまでも事業者である東京都に対しまして、用地を取得できたところから、先行して整備を行い、交通開放することを強く求めてきました。再度質問がございました土支田通りから別荘橋通りまでの区間につきましては、歩道整備と合わせて令和3年3月20日午前7時30分車道を開放します。

令和3年3月20日 午前7時30分
 補助第230号線の「**車道を開放!**」
 〈別荘橋通り～土支田通り間〉

案内図

令和3年 第一回練馬区議会定例会

一般質問 (要旨)

経済対策について伺う!



質問1) 今年度の実質GDPは戦後最大の落ち込みである。全国で休業業や解散企業過去最多を更新、企業淘汰の波が業界に襲いかかる懸念が高まっている。今回の緊急事態宣言で飲食店の倒産件数は過去最多を更新、金融支援で雇用を守る段階を越えようとする、ギリギリの経営を迫られている。そこで、資金繰り支援の重要性、借り換えを含む新たな特別貸付を実施すべきと要望する。

答弁1) 新たな特別貸付を実施する。
 →実施内容：新型コロナウイルス感染症対応借り換え特別貸付について
 1. 売り上げ 直近の売り上げ20%減少(前々度可)
 2. 返済実行 新型コロナウイルス感染症特別貸付の返済を6ヶ月以上実行
 3. 資金内容 既に受けている融資の債務一括返済の資金、あらたな資金を合わせた一本化する貸付

- 4. 受付期間 令和3年5月～10月
- 5. 貸付限度額 2,500万円、期間10年以内、据え置期間24ヶ月以内
- 6. 利率 利用者負担0.2%

質問2) 事業者同様、区内の商店街もコロナウイルス感染症拡大によって、深刻な影響を受けている。今年度のプレミアム付商品券事業は好評であった。来年度についても多くの方が購入できるようにするなど、プレミアム付商品券事業を要望する。

答弁2) プレミアム付商品券事業を来年再度実施する。

質問3) 道路開放と同時にバス停留所を要望する。

答弁3) バス停留所を設置を検討する。

どんなご相談でも…

かしわざき強事務所

〒178-0062 東京都練馬区大泉町4-34-5

TEL:03-3924-7789 FAX:03-3924-7729

http://www.t-kashiwazaki.com

令和3年度 練馬区当初予算 成立!

一般会計予算
2,825億7,773万円

区民とともにコロナ禍を乗り越え、
命と安心を守るための予算編成となりました。

自民党の提言政策が次々に実現しています!



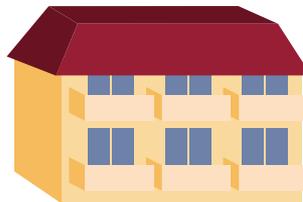
プレミアム付商品券
第2弾の発行決定



新型コロナウイルス
感染症対応特別貸付
の借換制度導入



生活困窮者への相談・
就労支援体制の拡充



生活支援給付金・
住居確保給付金の延長



修学旅行に代わる
思い出づくりの実施

ワクチン接種体制「練馬区モデル」実施へ!

ワクチン接種
(練馬区モデル)
の流れ

事前周知から接種までの流れ (高齢者)

1. 事前周知 (3月1日~)	区報、区ホームページ、区内掲示板等で区民に周知 (2回程度) (1回目) 制度説明 (2回目) 接種券送付のお知らせ ※相談コールセンター開始
2. 接種券等の発送	接種券やお知らせを対象の高齢者 (約16万人) に送付
3. ワクチンの配分	①ワクチン割当を受け、区接種会場、配送拠点ごとに割り当て ②区拠点から医療機関に小分けし割り当て (区が接種量調整、V-SYS入力)
4. 接種会場・予約方法の周知	「コロナワクチンナビ (V-SYS)」、区ホームページ等にて広く周知
5. 予約開始	①診療所: 各診療所へ直接予約 ②集団接種会場: 予約専用電話 (音声対応100回線)、WEB予約システムにて予約
6. 接種 (1回目)	予約した日時・会場にて接種
7. 接種 (2回目)	1回目と同じ医療機関・会場で接種 (原則)

区民の健康と安心のためにワクチン接種体制「練馬区モデル」を確実に実施してまいります。

新型コロナウイルスワクチン接種体制練馬区モデル

- 【練馬区総人口】 約74万人 《高齢者: 約16万人、その他一般: 約58万人 (うち16歳未満: 約9万人)》
- 【接種率の想定】 約65% (今期高齢者インフルエンザワクチン接種率見込)
- 【接種会場】 診療所: 約250カ所、病院: 6病院、区立施設: 5施設、学校体育館: 延96校
- 【接種期間】 高齢者: 最初の6週間 (3週間×2回) で接種 [ファイザー社製ワクチンを想定]

練馬区モデルのコンセプト

- 早くて** 早くて 接種まで1か月も待たせない 速やかに接種できる体制を確保
- 近くて** 近くて 近くの診療所で接種可 電車やバスに乗る必要なし 平日忙しければ土日に
- 安心です** 安心です 通いなれた「かかりつけ医」が接種するので安心